



2020年2月7日

各 位

会社名 平田機工株式会社  
代表者名 代表取締役社長 平田 雄一郎  
(コード番号: 6258)  
問合せ先 常務執行役員  
経理・IR担当 藤本 靖博  
(電話 096-272-5558)  
(URL <https://www.hirata.co.jp>)

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月7日開催の取締役会において、2019年5月10日に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日) (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	70,000	2,300	2,200	1,400	133.09
今回修正予想 (B)	62,000	2,100	2,200	1,200	115.65
増減額 (B-A)	△8,000	△200	—	△200	
増減率 (%)	△11.4	△8.7	—	△14.3	
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	77,302	6,249	6,306	4,637	440.89

### 2. 当期の個別業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日) (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	50,000	1,200	1,400	1,000	95.06
今回修正予想 (B)	48,000	1,700	2,100	1,400	134.92
増減額 (B-A)	△2,000	500	700	400	
増減率 (%)	△4.0	+41.7	+50.0	+40.0	
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	57,751	4,582	4,830	3,573	339.75

### 3. 業績予想修正の理由

有機EL関連生産設備の受注が回復する一方で、米中貿易摩擦等を背景とした自動車関連生産設備や半導体関連生産設備の受注減等により、2020年3月期の売上高は連結業績、個別業績共に期初予想を下回る見込みとなりました。

また、個別業績の各利益については原価低減等の活動により期初予想を上回る見込みとなりますが、連結業績につきましては、一部子会社の損失計上により営業利益および親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想を下回る見込みとなりました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上